

【評価対象年度 2019年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス三輪		
施設概要	【所在地】町田市三輪四丁目14番1号 三輪コミュニティーセンター1階 【開設年月】2002年6月 【開館日時】月曜日～土曜日(12月29日～1月3日を除く)／8時30分～17時30分 【建物面積】298.86㎡ 【建物内容】機能訓練室兼食堂、厨房、浴室、脱衣室、トイレ(男、女、多目的)、相談室(1室)、静養室(1室) 他 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建(うち1階部分)		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部高齢者福祉課	問合せ先	042-724-2141
施設ホームページURL	https://www.tsurukawakinen.or.jp/homecare/dayservice.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	医療法人社団 三医会	法人番号	2012305000267
指定管理者所在地	町田市三輪町1059番地1		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第7項に規定する通所介護 ・法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
医療・介護サービスの連携による栄養指導の実施	2023年度	栄養スクリーニング及び栄養改善を4名に実施。
医療・介護サービスの連携によるリハビリテーションの実施	2023年度	鶴川記念病院の理学療法士によるリハビリを開始。
医療・介護サービスの連携による普及啓発事業の実施	2023年度	バザー開催時に栄養相談、健康相談及び介護相談会を開催。

3. 昨年度の課題

内容	近隣住民に向けた自主事業への取り組み強化。
----	-----------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」の各項目について、達成時期に向けた適切な進捗管理が確認できた。2020年度以降、定量化できる指標については年度毎に目標となる数値を定め、進捗管理をしてほしい。 「3.昨年度の課題」への対応状況について、実施に結びつかなかった自主事業を感染症対策をしたうえで実施可能か検討してほしい。 「5.サービスの質に関する評価」及び「6.業務履行状況の確認」について、利用者の高い満足度や近隣の地域教育機関等との交流が活発であることは事業所の強みである。独自の取り組みである栄養スクリーニング導入と併せて積極的に周知することで、利用率向上を目指してほしい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	【昨年の課題への取り組み】 自主事業の取り組みとして、新たに地域住民向けの介護者教室を計画していたが、新型コロナの感染防止のため、実施することが出来なかった。今後は新型コロナの感染状況を見ながら法人各部署と連携して地域住民向けの企画を実施していきたい。 【サービスの質に関する評価・業務実施状況の確認】 3月に独自アンケートを実施し、利用者満足度は昨年度より11.4ポイント向上したが、回収率が低くなってしまった。2020年度は第三者評価を利用したアンケート実施となるが、回収率が上がるように工夫を行いたい。稼働率については、37名が利用を開始し登録者が80名を超えた結果、前年度比105%となった。引き続きプログラムの改善と営業努力を重ね、稼働率の向上を図りたい。 【栄養スクリーニング導入人数の改善】 栄養改善スクリーニングは現に栄養状態の改善や経過観察が必要な方が対象になるため、導入人数を急激に増加させることは難しいが、契約時等にその必要性をしっかりと確認して導入人数を向上させたい。	

【評価対象年度 2019年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者満足度調査】

調査概要	【調査期間】 2020年3月9日～3月28日 【配布枚数】 65枚 【回収枚数】 41枚 【回収率】 63% 【調査方法】 調査票を封筒に入れ、送迎時に家族または利用者に手渡しで配布。無記名で回答後、封筒に戻し、各送迎車に設置した回収ボックスで回収。
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	A:85%以上 B:70%以上～85%未満 C:70%未満	85%	97.4%	A

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	85	90	90	90
実績値	97.4				

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用率 (1日あたり平均)	A:90%以上 B:80%以上～90%未満 C:80%未満	81%	69.5%	C

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	81	83	85	85	85
実績値	69.5				

指標3	評価基準	目標	結果	評価
栄養スクリーニング(栄養 状態確認・共有)の導入人数	A:10名以上 B:5名以上～9名以下 C:4名以下	5名	4名	C

指定期間内における実績(単位:名)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	5	6	7	7	7
実績値	4				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 利用者満足度調査について、目標値を上回る結果となったが、回収率が昨年度の68%から63%に下がった。利用者への声掛けや調査期間を設定するなど回収方法を工夫してほしい。 利用率について、目標を下回る結果となったため、満足度調査の意見等を参考に利用率向上に努めてほしい。 栄養スクリーニングの導入人数については目標人数を下回っているが、必要としている方への導入は進められている。今後も施設の強みとして周知を強化してほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2019年度】

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	介護度、疾患等で区別せず、利用希望者を受け入れていることをヒアリングで確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット、ひまわり通信でサービス内容を公開していることを各種媒体で確認。	適
針・設の運方	適正な自己評価	定期的な実施	定期的な自己評価を実施していることを東京都の自己点検票で確認。	適
	設備機器安全管理・保守点検	機器に応じた点検の実施	機器に応じた点検実施を保守点検票で確認。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙資料は鍵のかかる書庫にて保管し、電子データはパスワードで保管していることをヒアリングで確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	個人情報についての取り組みを契約時に利用者へ説明し、施設内にも掲示していることを同意書等で確認。	適
要望対応	対応記録の共有	要望・苦情記録簿等による情報共有	報告書を作成して毎日の朝礼、夕礼で共有していることを報告書で確認。	適
	苦情の発生抑制のための対策	相談窓口の周知	契約時に利用者へ説明し、施設内にも苦情担当窓口を掲示していることを契約書等で確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	災害対応マニュアルを作成し、年1回の施設内研修と年2回の避難訓練を実施していることを各種資料で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険に加入していることを保険証券で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	月1回の施設内勉強会や外部研修に参加していることを研修予定表及び報告書で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種に応じた適切な人員配置がされていることを勤務表で確認。	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減に向けた取り組み	光熱水費や消耗品などの経費の縮減	消耗品等を法人でまとめて安価で購入していることをヒアリングで確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	節電、節水の掲示物を作成し、施設内に掲示していることを当該箇所の写真で確認。	適
地元貢献	地域教育機関等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受け入れ	保育園児、小学生との交流会、中学生職場体験、短大生ボランティア等を受け入れしていることを資料で確認。	適
	市民雇用	町田市民の割合が50%以上	職員24名中町田市民が19名であり、割合が79%であることを職員名簿で確認。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	各項目について、概ね記録書類が整備されており、要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認できた。 【特に良かった点】 地域教育機関等との交流について幅広い機関と活発な交流をしていることが確認できた。また、研修計画を作成し、毎月1回設定したテーマに沿った研修を行っていた。

【評価対象年度 2019年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位：千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	0	0	0		0		0		0	
	利用料金	76,000	75,284	76,750		77,518		78,293		79,043	
	自主事業	1,800	878	1,818		1,836		1,855		1,860	
	その他	50	139	51		51		52		52	
	計	77,850	76,301	78,619	0	79,405	0	80,200	0	80,955	0
支出	人件費	54,000	59,295	54,540		55,085		55,636		56,500	
	維持管理経費	16,000	15,583	16,160		16,322		16,485		16,500	
	自主事業	1,260	948	1,273		1,285		1,298		1,300	
	その他	50	0	51		51		52		55	
	計	71,310	75,826	72,024	0	72,743	0	73,471	0	74,355	0
総計(収入-支出)		6,540	475	6,595	0	6,662	0	6,729	0	6,600	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位：%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	-0.3				
負債比率	590.9				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 法人としては2015年に新たな病院をオープンしたことにより、一時的に赤字及び負債比率が高くなっていたが、計画通り返済が進んでおり、中期的には安定していると考えられる。